

# こうふ未来創り重点戦略プロジェクト

# *NEXT*

**市民に笑顔を！まちに元気を！**

(2022 年度版)

甲 府 市

# — 目 次 —

1 基本理念	1
2 計画期間	1
3 進捗状況等の公表	1
4 SDGs の一体的な推進	2
5 こうふ未来創り重点戦略プロジェクトNEXTの構成	4

## 元気スタイル1 「こども輝くまち」を創る

### 1 くらしと学びの応援創り

- 子ども未来応援条例の制定と子育ての推進・・・ 5
- 子ども応援センターを核としたネットワークの構築・・・ 5
- 時代に即した学習の支援・・・ 6
- 学校環境の向上・・・ 6

### 2 たくましさ創り

- 子ども運動遊びを推進するプレイリーダーの養成・・・ 7
- 子ども運動遊び場の提供・・・ 7
- 遊亀公園及び附属動物園の整備・・・ 7
- 子ども・若者の意見表明の場創出・・・ 8

## 元気スタイル2 「健康といきがいのまち」を創る

### 1 健康の好循環創り

- 健康支援センターの拠点機能の発揮・・・ 9
- 健康都市こうふの推進・・・ 9
- 緑が丘スポーツ公園の再整備・・・ 10
- 地域・職域連携の推進・・・ 10

### 2 いきがいときずな創り

- いきがいインフォメーションの推進・・・ 11
- 地域で支え合う福祉サービスの創設・・・ 11
- 防災リーダー等の育成・・・ 11

## 元気スタイル3 「女性活きいきのまち」を創る

### 1 活躍創り

- 「日本女性会議 2021 in 甲府」後の女性活躍の推進・・・ 12
- 女性たちで創るマルシェの実施・・・ 12
- 「こうふまちづくりラウンジ」の実施・・・ 13

### 2 ライフ・デザイン創り

- 女性活躍等に係る提案支援・・・ 14
- 女性の就業・起業の応援・・・ 14

## 元気スタイル 4 「潤いと活力あるまち」を創る

### 1 地域産業・未来産業創り

- キャッシュレス化の推進…………… 15
- 販路開拓の支援…………… 15
- 観光客の誘客促進…………… 16
- 新産業・未来産業の立地促進…………… 16
- 農業振興の推進…………… 16

### 2 未来へと続く住みよい暮らし創り

- リニア新時代を見据えた都市環境の創出…………… 17
- 都市計画道路の整備…………… 17
- 持続可能な地域公共交通ネットワークの形成…………… 17
- 防災拠点の整備…………… 18
- 地域防災力の強化推進…………… 18
- 地球温暖化対策の普及促進…………… 18

## 元気スタイル 5 「故郷が好きなまち」を創る

### 1 こうふ愛創り

- 故郷こうふの学びの推進…………… 19
- 「甲府市の歌」の普及…………… 19
- 新たなプロモーション発信ツールの創造…………… 20

### 2 新たな宝創り

- 歴史を感じられる甲府城エリアの整備…………… 21
- 史跡等を巡る「散策ルート」の創出…………… 21
- 「ドリームキャンパス」の推進…………… 21
- 甲州人の活躍や歴史などを伝える「語り部こうふ」の創出…………… 22

## 元気スタイル 6 「世界がつながるまち」を創る

### 1 グローバルな人材創り

- 地域国際交流の推進…………… 23
- 国際教育の推進…………… 23

### 2 海外活力による賑わい創り

- 東京 2020 オリンピック事前合宿とホストタウン交流の推進…………… 24
- 外国人留学生の応援…………… 24
- 外国人を対象とした就業機会の創出…………… 24

## 元気スタイル 7 「タフで優しい市役所」を創る

### 1 成長する人材と組織創り

- 民間企業などの職務経験者等の活用…………… 25
- 先進都市派遣研修等を活用した自律型人材の育成…………… 25
- キャリア・スキル（実績・実力）重視の人事制度…………… 26
- 執行体制の最適化の推進…………… 26

### 2 協働して未来に進む市政創り

- 市民活動の支援と応援…………… 27
- データの活用方法の確立…………… 27
- 行財政の改革と更なる財政健全化…………… 27
- DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進…………… 28

# こうふ未来創り重点戦略プロジェクト NEXT

## **1 基本理念**

全国的に人口減少が進行する中、本市においても少子高齢化と人口減少が年々進んでおり、今後もその傾向は続き、2040年には、総人口は16万3千人になると推測されています。こうした少子高齢化や人口減少という難局に直面する中、引き続き安定した住民サービスを提供し、市民が健康で文化的な生活を送り続けられるよう持続可能なまちづくりへの更なる取組が必要となっています。

こうしたことから、全ての市民がふるさと甲府を誇りに思い、将来に夢や希望を持って暮らしていけるよう市民と行政が一丸となり、これまでの枠に捉われないう新たな発想のもと、子育て・子育ての支援や「稼ぐ・稼げる」につながる産業の振興、そして健康づくりの推進など、「笑顔あふれるまち甲府」の創生に向けて、創意工夫を凝らした甲府らしい施策を展開してまいりました。

これまで取り組んできた施策については、より効率的かつ効果的に推進していくとともに、中核市として新たな一步を踏み出した今、時代のニーズに応え、山積する地域課題に果敢に挑戦する中で、今般、市長が政策提言に掲げた「市民の笑顔とまちの元気」があふれるまちづくりにつながる新たな取組や拡充する取組を中心に「こうふ未来創り重点戦略プロジェクト NEXT」を策定し、このプロジェクトを着実に推進する中で、本市が目指す都市像である「人・まち・自然が共生する未来創造都市 甲府」の実現を図ってまいります。

## **2 計画期間**

2019年度から2022年度までの4年間とし、本プロジェクトに位置付けた取組を重点的かつ計画的に推進してまいります。

なお、各取組のロードマップ等は計画期間を踏まえて現時点でのスケジュールを示したものであり、情勢の変化等に応じて修正を加えます。

## **3 進捗状況等の公表**

本プロジェクトの進捗状況等については、各年度終了後、随時甲府市ホームページにおいて公表します。

## 4 SDGsの達成に向けた取組として

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS


SDGs（エスディージーズ：持続可能な開発目標）は、「Sustainable Development Goals」の略で、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの長期的な開発の指針「持続可能な開発のための2030アジェンダ」における「持続可能な開発目標」であり、国際社会共通の目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残されない社会の実現に向けて、経済、社会、環境をめぐる広範な課題に対する総合的な取組が示されています。

また、国が決定した「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針」の中で、国として注力すべき8つの優先課題を掲げるとともに、各自治体に対しては、各種計画にSDGsの要素を反映することを推奨しています。

こうしたことを踏まえ、甲府市では「こうふ未来創り重点戦略プロジェクトNEXT」の取組とSDGsにおける17のゴール、及び国が示す8つの優先課題との関係性を明確にし、NEXTの取組の推進によってSDGsの達成に寄与してまいりたいと考えています。



**「こうふ未来創り重点戦略プロジェクト NEXT」の構成と  
「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針」における8つの優先課題の関係性**

 <b>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</b>		1	2	3	4	5	6	7	8
		あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等の実現	健康・長寿の達成	技術イノベーション 成長市場の創出、地域活性化、科学	インフラの整備 持続可能で強靱な国土と質の高い	省・再生可能エネルギー、気候変動対策、循環型社会	生物多様性、森林、海洋等の環境の保全	平和と安全・安心社会の実現	SDGs 実施推進の体制と手段
元気スタイル1	1 暮らしと学びの応援創り	●						●	●
	2 たくましさ創り	●	●		●				●
元気スタイル2	1 健康の好循環づくり		●						●
	2 いきがいときずなづくり		●		●			●	●
元気スタイル3	1 活躍づくり	●		●					●
	2 ライフ・デザイン創り	●		●					●
元気スタイル4	1 地域産業・未来産業創り			●			●		●
	2 未来へと続く住みよい暮らし創り				●	●			●
元気スタイル5	1 こうふ愛創り	●							●
	2 新たな宝創り				●				●
元気スタイル6	1 グローバルな人材創り	●							●
	2 海外活力による賑わい創り	●							●
元気スタイル7	1 成長する人材と組織創り	●							●
	2 協働して未来に進む市制創り	●							●

## 5 こうふ未来創り重点戦略プロジェクト NEXT の構成

### 7つの元気スタイルで 市民に笑顔を！まちに元気を！

#### 元気スタイル 1 「こども輝くまち」を創る

- 1 くらしと学びの応援創り
- 2 たくましさ創り



#### 元気スタイル 2 「健康といきがいのまち」を創る

- 1 健康の好循環創り
- 2 いきがいときずな創り



#### 元気スタイル 3 「女性活きいきのまち」を創る

- 1 活躍創り
- 2 ライフ・デザイン創り



#### 元気スタイル 4 「潤いと活力あるまち」を創る

- 1 地域産業・未来産業創り
- 2 未来へと続く住みよい暮らし創り



#### 元気スタイル 5 「故郷が好きなまち」を創る

- 1 こうふ愛創り
- 2 新たな宝創り



#### 元気スタイル 6 「世界がつながるまち」を創る

- 1 グローバルな人材創り
- 2 海外活力による賑わい創り



#### 元気スタイル 7 「タフで優しい市役所」を創る

- 1 成長する人材と組織創り
- 2 協働して未来に進む市政創り



# 元気スタイル1 「こども輝くまち」を創る

これまでの子育て支援に加え、「子育て」を力強く応援し、未来を担う子ども達が夢や希望を持ちながら、充実した教育環境のもとで目を輝かせて学び、心豊かにそしてたくましく成長できるまちを創ります。

## 1 暮らしと学びの応援創り

### 1 子ども未来応援条例の制定と子育ての推進



子どもの権利を尊重し、全ての子どもが未来に向けて夢や希望の実現に挑戦できる「こども輝くまち」を目指し制定した「甲府市子ども未来応援条例」の普及・啓発を図るとともに、条例に規定する3つの柱からなる「子ども未来応援施策」を展開していきます。(また、「子育て」の両輪である「子育て」支援のさらなる充実に取り組みます。)

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		制定	周知・推進	推進	推進
到達目標	目標	条例を制定し、広く市民にその趣旨や内容の周知を図るとともに、施策を推進する。 ①権利擁護委員の確保 ②普及啓発を兼ねた研修等 (2020年度) 子ども応援委員の確保に努め、子ども応援委員との連携・協働による事業展開を図る。 ①子ども応援委員登録者(団体)数 ②子どもの事業への参加者数 (2021,2022年度)			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		制定	①3人 ②3回	①10 ②延べ300人	①20 ②延べ600人

### 2 子ども応援センターを核としたネットワークの構築

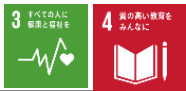


地域における子育て支援の担い手の育成や、学習支援等を含む子どもの交流・相談の場づくり等の活動を支援するネットワークの整備、市内小中学校を対象とした学用品等を中心にリユース事業の実施など、子どもが健やかに成長できる仕組みづくりを推進します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		①調査・実施 ②実績検証	①調査・実施 ②推進	①②推進	①②推進
到達目標	目標	①学習支援等を含めた子どもの交流・相談の場づくりの拠点の整備数(累計) ②学用品等リユース事業の実施校数(累計)			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		①1箇所 ②中学校5校 小学校5校	①3箇所 ②中学校7校 小学校10校	①5箇所 ②中学校9校 小学校15校	①8箇所 ②中学校11校 小学校25校



3 時代に即した学習の支援



国際化・情報化（情報技術）などが進む中、世界で活躍できる人材や情報技術の知識・技能を習得した人材などを育成するため、高速大容量の通信ネットワークを整備するとともに、児童・生徒 1 人 1 台端末を整備するなど教育のICT化を進め、学習意欲の向上と、「主体的・対話的で深い学び」を推進します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		－	事業の検討及び実施	実施	実施
到達目標	目標	1 人 1 台端末を授業等で活用した学校数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		－	－	36校	36校

4 学校環境の向上



学校施設長寿命化計画を策定し、老朽化が進む小中学校の校舎やトイレを安全で衛生的かつ機能的な環境へと年次的に整備するとともに、通学路・避難路に面するブロック塀等の所有者に対して、ブロック塀等の撤去・改修工事費の一部を助成するなど、子どもたちの学習及び生活の場である学校施設等の環境改善を進めます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		推進	①②推進	①②推進	①②推進
		②実施			
到達目標	目標	①トイレの整備割合 ②ブロック塀等の撤去・改修支援件数（累計）			
	目標値	到達年度		目標値	
		2022年度		①88.9% ②60件	

## 2 たくましさ創り

### 5 子ども運動遊びを推進するプレイリーダーの養成



子どもの運動能力の更なる向上に向けた人づくりとして運動遊びを効果的に実践できるプレイリーダーや指導者の育成を図るとともに、プレイリーダーを介して保護者と子どもが運動遊びを体験できるイベントを開催し、子どもの健全な心身の成長を応援します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
			拡大	推進	推進
到達目標	目標	プレイリーダー研修会や運動遊びイベントの参加者数（延べ人数）			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		300人	300人	300人	300人

### 6 子ども運動遊び場の提供



幼児教育センターなど既存施設を活用し、子どもの健全な心身の成長に必要な幼児期における「遊び」を中心とした身体活動をいつでも楽しめるよう「運動遊び場」を提供します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
			検討	実施	推進
到達目標	目標	子ども運動遊び場の提供数（累計）（2020,2021年度） 「おしろらんど」の利用者数（累計）（2022年度）			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		—	1箇所	2箇所	60,000人

### 7 遊亀公園及び附属動物園の整備



子どもがいいきと元気に遊べる場として、また、子どもからシニアまで多くの市民が集い憩える場として、遊亀公園及び附属動物園を一体的に整備し、賑わいと交流を創出するとともに、より一層親しまれ誇れる動物園を目指します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
			基本設計	公園実施設計 公園工事	公園工事 動物園実施設計
到達目標	目標	遊亀公園・附属動物園の整備率（整備面積に対する割合）			
	目標値	到達年度		目標値	
		2022年度		20%	



次代を担う若者が「甲府」について主体的に考え、夢や想いを伝える機会を創出することにより、市政への興味・関心を高め、将来的なまちづくりの担い手の育成へとつなげるとともに、地域ぐるみで子育てを応援する機運の醸成や、子育てに関する取組のPRを図るため、子ども未来フォーラムを開催します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		推進	推進	推進 (子ども未来フォーラム開催)	推進
到達目標	目標	意見交換会等の参加者の満足度（参加者アンケートによる）			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		80%以上	80%以上	80%以上	80%以上

## 元気スタイル2 「健康といきがいのまち」を創る

市民一人ひとりが、住み慣れた地域で「いきがい」や「きずな」を大切にしながら、いつまでも健やかで活躍できる「元気 City こうふ」を創ります。

### 1 健康の好循環創り

#### 9 健康支援センターの拠点機能の発揮



市民の生涯を通じた総合的な健康づくりを進める「健康支援センター」が、その拠点機能を発揮し、健康づくりに関する教室を開催するなど、身近な地域で様々な保健事業や子育て支援事業を展開することにより、「ひと」、「地域」、「まち」の健康づくりを推進します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		事業の検討及び実施	推進	推進	推進
到達目標	目標	健康づくりに関する教室の実施回数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		600回	609回	615回	619回

#### 10 健康都市こうふの推進



「健康都市宣言」における『市民一人ひとりが健康意識を高め、自ら健康づくりに取り組むとともに、地域においてつながりや支え合いをより一層深め、企業、行政がそれぞれ連携する中、まち全体で市民の心と身体の健康を支えていく』という考えのもと、市民・地域・行政が一体となった健康づくりを推進します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		健康都市宣言及び宣言後の事業整理と新規事業の構築	事業の構築	推進	推進
到達目標	目標	健康づくりに資する取組への市民参加 ① i 健康ポイント事業の参加者数 ii 健康リーダー養成者数 iii 健康チャレンジ表彰事業受賞者数 ②ヘルスチェックへの参加者数 ③ゲートキーパー養成研修の実施回数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		宣言	事業の構築	① i 1,500人 ii 30人 iii 9件 ②200人 ③4回	① i 1,200人 ii 30人 iii 9件 ②200人 ③3回

11

### 緑が丘スポーツ公園の再整備



市民の健康増進・体力づくりに寄与し、生涯スポーツ活動の拠点となるよう、緑が丘スポーツ公園の再整備を計画的に行います。先行して、県が施工する緑が丘アクセス道路整備の影響を受けるテニスコート〔Aコート〕や、野球場と船出広場のそれぞれ一部を整備し、その他施設の更新を検討します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		基本設計（全体）	アクセス道路に関わる箇所（前期工事）の実施設計	アクセス道路に関わる箇所（前期工事）の整備工事	アクセス道路に関わる箇所（前期工事）の整備工事
到達目標	目標	アクセス道路整備に係る箇所（テニスコート〔Aコート〕、野球場・船出広場のそれぞれ一部）の整備率（面積）			
	目標値	到達年度		目標値	
		2022年度		24%	

12

### 地域・職域連携の推進

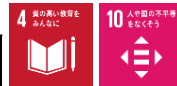


市内における小規模事業所（従業員50人未満）の従業員等を対象とした「生活習慣病等予防講習会」を実施するなど地域保健と職域保健との連携を深める中で、健康情報の共有や保健事業の共同実施などに取り組み、生涯を通じた健康づくりの充実を図ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	実施・課題整理	評価・見直し	実施・推進
到達目標	目標	小規模事業所従業員を対象とした生活習慣病等予防講習会の実施回数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		5回	8回	10回	10回

## 2 いきがいときずな創り

### 13 いきがいインフォメーションの推進



市民が自分に合った「いきがい」を見つけ、充実した人生を送れるよう、市ホームページ上に特設サイトとして、「いきがいプラス」を開設し、市民にとってわかりやすく、選択ができ、活用できる各種セミナー等の情報提供を行います。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		準備・実施	準備・実施	推進	推進
到達目標	目標	特設サイトでのセミナー等の情報提供数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		200件	800件	850件	900件

### 14 地域で支え合う福祉サービスの創設



一人暮らし高齢者や認知症高齢者等が増加する中、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域の実情に応じた地域包括ケア体制の構築に向け、住民をはじめとする多様な主体が参画した通いの場や生活支援などのサービスを充実させることで、高齢者の暮らしを地域で支え合うサービス提供体制づくりを進めます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		体制づくりの検討	①10地区 ②制度構築 ③制度構築	①13地区 ②運用検証 ③関係団体との協議	①17地区 ②運用検証 ③関係団体との協議
到達目標	目標	モデル事業を実施・検証する中でサービス提供体制づくりを推進します。 ①生活支援体制整備事業 ②訪問型サービスB ③通所型サービスB			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		—	①10地区 ②制度構築 ③制度構築	①13地区 ②運用検証 ③関係団体との協議	①17地区 ②運用検証 ③関係団体との協議

### 15 防災リーダー等の育成



防災活動の中心的な役割を担う自治会役員や地元住民に加え、新たに民間企業の従業員や外国人市民に対して積極的に働きかけを行い、防災リーダーとして育成・登録し、災害時に地域で活躍できる幅広い人材を確保します。また、自主防災組織と連携した防災活動を行うことで、自治会、企業、外国人市民が一体となり地域のきずなを強めるとともに、事業所等における防災士資格の取得の支援により、更なる地域防災力の向上を図ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	実施	推進	推進
到達目標	目標	自治会役員等・民間企業従業員・外国人市民の甲府市防災リーダーへの登録（累計）			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		121人	242人	363人	443人

## 元気スタイル3 「女性生きいきのまち」を創る

個性や能力を活かしながら、職場、地域、家庭など様々なステージで活躍する女性を応援し、それぞれが思い描くライフスタイルを実現できるまちを創ります。

### 1 活躍創り

#### 16 「日本女性会議2021 in甲府」後の女性活躍の推進



市民と産学官が連携・協働して取り組む中で開催した2021年の日本女性会議を踏まえ、男女共同参画意識の一層の醸成を図るとともに、女性活用の更なる促進に向けた取組の展開を図ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		「日本女性会議2021 in甲府」事業概要の決定	「日本女性会議2021 in甲府」プレ大会開催	「日本女性会議2021 in甲府」大会開催	推進
到達目標	目標	日本女性会議に係る大会運営参加者等（2019～2021年度） ①第4次こふう男女共同参画プランの策定、②「日本女性会議2021 in甲府」後のレガシー事業の構築(2022年度)			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		48人	450人	1,000人	①第4次こふう男女共同参画プランの策定 ②レガシー事業構築に向けた提言の実施

#### 17 女性たちで創るマルシェの実施



「マルシェ」を通じて女性の活躍と交流の場を創出するとともに、夢を叶え起業した女性や、起業を目指して活動している女性たちの姿を「男女共同参画フォーラム」等において広く市民に知っていただき、多くの女性を応援する機運を高めます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	推進	推進 (日本女性会議での開催)	推進
到達目標	目標	女性たちで創るマルシェへの来場者数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		1,500人	1,500人	2,000人	1,500人



市内で活躍する様々な分野の女性たちが集い交流する機会「こうふまちづくりラウンジ」を提供し、女性の視点や感性でまちづくり等をテーマに意見交換を行うとともに、参加者相互の連携を促進し、ネットワークの形成を図っていきます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	推進	推進 (日本女性会議での成果公表)	推進
到達目標	目標	まちづくりなどをテーマとした意見交換等への参加者数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		30人	30人	30人	30人



## 2 ライフ・デザイン創り

### 19 女性活躍等に係る提案支援



女性活躍等の普及・啓発に取り組んでいる市民団体等から、ワークライフバランスや女性の就業・起業など女性の活躍に係る企画事業を募集し、効果や成果が期待できる事業の実施に要する経費の一部を助成することで、女性の多彩な活躍をアシストするとともに、「甲府市女性活躍支援サイトなでしこプラス」を活用し、その取組を発信していきます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	推進	推進	推進
到達目標	目標	女性活躍等に係る提案件数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		2件	3件	3件	4件

### 20 女性の就業・起業の応援



継続した起業研修会の実施や資金調達面での支援など、女性による起業を後押しするとともに、合同企業説明会において、再就職を希望する女性と企業にマッチングの場を提供し、女性の再就職を支援します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	推進	推進	推進
到達目標	目標	①研修会参加者のうち起業した女性数 ②合同企業説明会に参加する女性求職者の割合			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		①1人 ②40%	①1人 ②40%	①1人 ②50%	①1人 ②50%

# 元気スタイル4 「潤いと活力あるまち」を創る

地域資源の魅力や地場産業の競争力を高めて、人や新たな産業を呼び込むとともに、リニア時代を見据えた都市基盤の整備や、安全安心な地域づくりを進め、賑わいと活力があふれるまちを創ります。

## 1 地域産業・未来産業創り

### 21 キャッシュレス化の推進



キャッシュレス決済事業者や民間事業者、関係機関等と連携してキャッシュレス化を推進し、本市におけるキャッシュレスの取組を誘引・活発化させることで、商業の活性化や市民の利便性の向上を図るとともに、インバウンドをはじめとする観光の振興を図ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		モデル事業	モデル事業 効果検証	推進	推進
到達目標	目標	キャッシュレス決済サービス導入店舗数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		モデル事業参加店舗50件	導入店舗20件	導入店舗100件	導入店舗100件

### 22 販路開拓の支援



地場産品に係る海外トップセールスやプロモーション活動を実施するとともに、事業者が国内外の展示会等へ出展する際の支援、海外販路開拓等を行う際の基本事項等を学ぶセミナーの斡旋、甲府市産業支援サイトを活用した情報発信を行うなど販路開拓を支援し、地場産業の振興を図ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		調査・制度設計	制度実施・検証	推進	推進
到達目標	目標	①支援を受けて展示会等へ出展する事業者数 ②タイとの覚書の締結（2021年度）			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		—	①5社	①5社 ②締結	①5社

23

## 観光客の誘客促進



本市の観光振興施策の指針となる第3次観光基本計画を推進する中で、本市の観光資源である歴史、ワイン、ジュエリー、伝統、そして昇仙峡や甲府名山などを最大限活用して外国人を含む観光客を誘引する施策を実施し、交流人口の増加による観光振興と地域の活性化、本市の認知度の向上を図ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	推進	推進	推進
到達目標	目標	①観光入込客数（暦年） ②訪日外国人宿泊者数（暦年）			
	目標値	到達年度		目標値	
		2025年度		次期目標値については、新型コロナウイルス感染症の影響が大きいことから、収束状況を踏まえ、今後設定します。 ①2021年実績 3,870,939人 ②2021年実績 1,238人	

24

## 新産業・未来産業の立地促進



新たな成長産業や未来産業を見据え、企業の動向及び進出ニーズ等のリサーチを行う中で企業を訪問し、情報交換を行いながら、特定機能補強地区を中心に民間開発を視野に入れた産業立地を促進します。併せて、受け皿となる事業用地確保のための仕組み等を構築し、企業立地を支援します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		企業訪問 事業用地調査	企業訪問 事業用地調査	企業訪問 用地確保の仕組み構築 既存サテライトオフィス等の利用促進	企業訪問 用地確保の仕組み構築 既存サテライトオフィス等の利用促進
到達目標	目標	①新規に訪問した企業等の件数 ②企業立地に係る相談件数 ③サテライトオフィス等施設の利用人数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		①12件 ②40件	①24件 ②40件	①24件 ②40件	①24件 ②40件 ③10,680人

25

## 農業振興の推進



「甲府市農業振興計画」に掲げる産地の保全と強化に向けて、ロボット技術や情報通信技術（ICT）を活用して、農作業の省力化や効率化を図るスマート農業の普及を促進するとともに、新規就農者等の確保・育成に取り組みます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	推進	推進	推進
到達目標	目標	①スマート農業導入農家数 ②認定新規就農者認定件数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実証期間	実証期間	①5件②3件	①10件②3件

## 2 未来へと続く住みよい暮らし創り

### 26 リニア新時代を見据えた都市環境の創出



人口減少・少子高齢社会等の社会的課題を踏まえ、リニア開業効果を最大限享受し、豊かな自然を活かした潤いのある生活環境と活力ある都市環境の共生につなげるため、「甲府市リニア活用基本構想」に基づくまちづくりプロジェクトを推進します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		推進	推進	推進	推進
到達目標	目標	①まちづくりプロジェクト（計41の取組）の実施件数（累計） ②まちづくり研究会等の開催回数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		①32件 ②5回	①33件 ②5回	①37件 ②5回	①38件 ②5回

### 27 都市計画道路の整備



未整備の都市計画道路を効率的、効果的に整備するため、「都市計画道路整備プログラム」に基づき、順次事業化を図ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		推進	推進	推進	推進
到達目標	目標	整備優先路線の事業化率（事業に着手した工区数／7工区）			
	目標値	到達年度		目標値	
		2022年度		43%	

### 28 持続可能な地域公共交通ネットワークの形成



将来にわたって市民の移動手段を確保し、安全で快適な生活環境を形成するため、「甲府市地域公共交通網形成計画」に基づく施策を中心に、課題解決に向けた取組を進め、持続可能な公共交通ネットワークを形成します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		推進	推進	推進	推進
到達目標	目標	路線バス及びコミュニティバスの年間輸送実績に基づく輸送人員総数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		4,746,418人	4,770,032人	4,793,646人	4,817,614人

29

## 防災拠点の整備



災害応急活動に応じた機能を複合的に有する防災活動の拠点（下飯田防災用地）を整備し、大規模災害時における対策の充実を図るとともに、地域防災力の中核を担う消防団の本部拠点（甲運分団本部防災拠点施設・北新分団本部拠点施設）を整備し、地域コミュニティにおける防災力の強化を図ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		事業実施	事業推進	供用	実施
到達目標	目標	①下飯田防災用地②甲運分団本部防災拠点施設③北新分団本部拠点施設の整備状況			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		①完成	②完成	①②供用	③着手

30

## 地域防災力の強化推進



地域住民が協力し合い、助け合う「自助」と「共助」の更なる充実・強化を図るため、地区防災計画のアフターフォロー、将来地域の担い手となる子どもたちへの防災教育、外国人市民に対する防災研修会などを実施するほか、水害対策として地域の水害避難マップやマイ・タイムラインを活用した地区研修会などの取組を実施します。また、「液体ミルク」や災害時貸出用等の「スコープ」の新たな備蓄や想定浸水深看板の設置の取組、「わが家の防災マニュアル」のリニューアルや「洪水ハザードマップ」の周知など、引き続き地域防災力の強化推進を図ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		検証	実施	実施	実施
到達目標	目標	地区防災計画アフターフォロー実施回数（累計）			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		地区防災計画の検証	51回	115回	178回

31

## 地球温暖化対策の普及促進



環境問題の課題解決のため、全ての世代が環境に関する正しい知識を持ち、興味や関心を高め自ら行動に移せるよう、年齢に応じた環境教育を進め環境保全意識の醸成に取り組むとともに、クリーンエネルギーの更なる普及促進や、ごみの減量に向けた取組も進めます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		調査検討・実施	実施・推進	推進	推進
到達目標	目標	幼児から学生・自治会を対象とした環境教育事業の実施回数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		60回	60回	60回	60回

# 元気スタイル5 「故郷が好きなまち」を創る

開府500年を契機に甲府市の宝である歴史や伝統・文化等を未来にしっかりと継承するとともに、未来を託す人材（人財）の育成や地域資源の掘り起こしなど新たな宝を創造し、故郷こうふを大切に思うまちを創ります。

## 1 こうふ愛創り

### 32 故郷こうふの学びの推進



甲府の重層的で多様な歴史・伝統・文化等を再認識する「私の地域・歴史探訪」や、次の時代を担う子どもたちが甲府について自ら学び、自らの言葉で発表する「ラーニング・スピーチ」を展開し、「故郷こうふ」への誇りと愛着を育み、未来に向けたひとづくり・まちづくりに繋げていきます。また、小学校における社会科教材「私たちの甲府市」を改訂し、子どもたちの郷土愛の育みを支援していきます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		推進	推進	推進	推進
到達目標	目標	「私の地域・歴史探訪事業」と「甲府ラーニング・スピーチ事業」への参加者数			
	目標値	2019年度 2,400人	2020年度 2,400人	2021年度 2,400人	2022年度 2,400人

### 33 「甲府市の歌」の普及



学校、地域、様々なイベントや各種団体の活動の場など、本市を象徴する歌である「甲府市の歌」を歌う機会を増やし、「甲府市の歌」の普及を図る中で、市民の一体感や郷土愛を更に育てていきます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		事業の検討・推進	推進	推進	推進
到達目標	目標	「甲府市の歌」を歌える市民の割合（アンケート結果に基づく）			
	目標値	2019年度 アンケート実施	2020年度 対前年度比+10%	2021年度 対前年度比+10%	2022年度 対前年度比+10%

### 新たなプロモーション発信ツールの創造

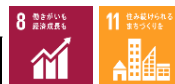


市政情報、市民の活動や活躍、産物の紹介、観光スポットなど従来の様々なコンテンツに加え、SNS活用世代をターゲットに、若者に向けた動画やメッセージ性の強いPR動画など、よりリアルタイムに、よりキャッチーな情報を発信するとともに、直接、県外各地の自治体等を訪問し、人と人のふれあいの中「フェイスtoフェイス」で甲府ブランド（産物、施策など）を積極的にプロモーションするなど、新たなツールの創造によりプロモーション効果を高めます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		検討	試行	実施	推進
到達目標	目標	新たなプロモーションツールによる発信回数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		事業実施にあわせて目標値を設定します。		動画月5本公開、LINE週1回と随時発信	動画月5本公開、LINE週1回と随時発信

## 2 新たな宝創り

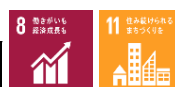
### 35 歴史を感じられる甲府城エリアの整備



「お城がつなぐまち甲府城周辺地域」をコンセプトとした「甲府城周辺地域活性化基本計画」に基づき、賑わいの創出及び中心市街地の活性化を図る中で、風格のある、歩いて楽しい歴史を感じられる空間づくりを行います。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		推進	推進	推進	推進
到達目標	目標	中心市街地歩行者通行量			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		148,000人	148,000人	148,000人	148,000人

### 36 史跡等を巡る「散策ルート」の創出



国史跡の武田氏館跡・要害山・甲府城跡を巡る新たな散策ルートを創出し、甲府の歴史・文化・伝統の魅力を市民や来訪者に発信することで甲府の歴史的ブランド力を高めるため、各史跡とその周辺にある文化財を紹介するマップや、説明板等のサインを作成し、信玄ミュージアムなどを拠点に周遊を促進する仕組みを作ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	推進	推進	推進
到達目標	目標	散策会参加者数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		78人	90人	100人	110人

### 37 「ドリームキャンパス」の推進



未来を託し次代を担う人材の育成に向けて、甲府大使や甲府にゆかりのある著名人、地域で活躍する匠などを「夢の先生」に迎えて授業を行い、多くの子どもたちに夢を持つことの素晴らしさ、大切さを伝える「ドリームキャンパス」を開催します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		推進	推進	推進	推進
到達目標	目標	「ドリームキャンパス」への参加者数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		1,000人	1,000人	1,000人	1,000人



## 甲州人の活躍や歴史などを伝える「語り部こうふ」の創出



信玄ミュージアムボランティアガイドが「語り部」となり、信玄ミュージアム等を拠点として本市の歴史・文化・伝統を市民や県外からの来訪者に伝え、歴史的魅力を次世代に継承していくとともに、来訪者等を介して本市の歴史や魅力を全国に発信します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	推進	推進	推進
到達目標	目標	信玄ミュージアムを拠点に活動する歴史ボランティアガイド登録者数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		25人	30人	35人	35人

# 元気スタイル6 「世界がつながるまち」を創る

国際教育の充実により国際感覚のあるグローバルな人材を育成するとともに、外国人留学生やインバウンドによる地域活力の増進を図り、世界から人が集まるまちを創ります。

## 1 グローバルな人材創り

### 39 地域国際交流の推進



国際交流アンバサダーや多様な主体と連携した国際交流機会の創出等により、出前講座や外国人留学生との交流イベントなど幅広い世代で国際交流活動を活発に行うことで、市民の国際理解と国際感覚の醸成を図ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	推進	推進	推進
到達目標	目標	国際交流事業への参加人数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		100人	150人	200人	200人

### 40 国際教育の推進



保育所や放課後児童クラブ等へ留学生等を派遣して読み聞かせを行うなど、外国語や異文化に触れ合う機会を創出し、幼少期から外国語への興味を抱かせるとともに、外国人留学生による英会話教室など各年代に合わせた国際交流活動を通じて国際性豊かなグローバル人材の育成に取り組みます。また、外国語指導助手（ALT）を活用し、小中学校での国際教育を推進していきます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	推進	推進	推進
到達目標	目標	国際交流活動の実施回数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		5回	7回	10回	10回

## 2 海外活力による賑わい創り

### 41 東京2020オリンピック事前合宿とホストタウン交流の推進



東京2020オリンピックにおけるフランス卓球・レスリングチームの事前合宿の受け入れを行い、選手が本大会に集中して臨めるよう環境を整える中で、スポーツの振興とともに日本文化の発信とインバウンド観光の促進に繋がっていきます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		交流推進	交流推進	合宿受け入れ	交流推進
到達目標	目標	ホストタウン交流事業の参加者数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		100人	100人	100人	50人

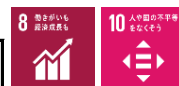
### 42 外国人留学生の応援



外国人留学生を様々な場面で応援することにより、海外から多くの留学生を呼び込み、定住促進や地域経済の活性化を図るとともに、外国人留学生のネットワークを活かした国内外への情報発信力の向上によって交流人口の増加を目指します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	推進	推進	推進
到達目標	目標	市内大学の外国人留学生数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		600人	620人	640人	660人

### 43 外国人を対象とした就業機会の創出



産業人材として活躍する機会を創出するため、市内での就職を希望する留学生をはじめとする外国人が、市内企業に就職できるよう、合同企業説明会を実施し、外国人の就業と企業の雇用確保を支援します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		実施	推進	推進	推進
到達目標	目標	外国人を対象とした合同企業説明会への参加求職者数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		30人	40人	40人	40人

# 元気スタイル7 「タフで優しい市役所」を創る

中核市甲府の役割を果たせる人材の育成と持続可能な行財政運営を進めるとともに、市民に寄り添い、市民と協働のまちづくりを推進し、市民に信頼される市役所を創ります。

## 1 成長する人材と組織創り

### 44 民間企業などの職務経験者等の活用



民間企業や公的機関で培われた知識や経験を市政に活かせる人材を採用し、「経営感覚」や「顧客重視」の発想などを職員に浸透させ、職員の意識改革と組織の活性化により更なる市民サービスの向上を図ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		推進	推進	推進	推進
到達目標	目標	民間企業などの職務経験者等の活用による業務改善等の実施件数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		3件	5件	8件	12件

### 45 先進都市派遣研修等を活用した自律型人材の育成



先進事例の研修や視察をなお一層充実させ、新しいノウハウの修得や職員意識のイノベーションを図ることにより、前例に捉われない柔軟な発想や意欲を持ってチャレンジできる自律型人材（人財）の育成に取り組みます。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		推進	推進	推進	推進
到達目標	目標	先進事例視察研修の受講を契機とした職場での新たな改善等の取組を行った割合			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		30%	40%	50%	60%

46

### キャリア・スキル（実績・実力）重視の人事制度



職員が、自らの志向や適性を活かし、やりがいを感じながら職務に精励できる環境を整えるとともに、昇任試験制度の見直しや人事評価結果を活用し、キャリア・スキル（実績・実力）を重視した昇任や適材適所への配置を行うことで、市民ニーズへの的確な対応とサービスの向上を図ります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		検討・実施	検討	随時実施	随時実施
到達目標	目標	検討を行い随時実施			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		検討	検討	検討	随時実施

47

### 執行体制の最適化の推進



内部組織を統制する仕組みの充実を図るとともに、現場主導の業務改善を推進し、各職場及び職員が事前に対策を講じる積極的な（プロアクティブな）行動を促すことで事務の適正な執行を確保し、市民の期待と信頼に応える、質の高い行政サービスを継続的に提供します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		内部統制に係る指針策定	段階的な実施	推進	推進
到達目標	目標	内部統制のP D C Aサイクルの実施に伴うリスク評価・対応数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		—	30件	270件	360件

## 2 協働して未来に進む市政創り

### 48 市民活動の支援と応援



協働によるまちづくりを支援する拠点施設として「甲府市協働支援センター」を設置し、地域で活躍する方の創出や、市民活動の活性化を図るとともに、地域の課題解決や強みを活かした地域づくりに向けて市民、行政、自治会をはじめとする各種団体、NPO・ボランティア団体、事業者などの多様な主体が協働して地域課題を明らかにし、解決に向けて取り組むことができるよう支援します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		人材登録事業の検討 表彰制度の検討	センターの開設・運用 人材登録事業の導入 表彰制度の導入	推進	推進
到達目標	目標	①課題解決に向けた取組を支援している地区数（累計） ②甲府市ボランティアセンターにおけるボランティア登録数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		制度決定 (2018年度末ボランティア登録数 147件)	①1地区 ②165件	①3地区 ②200件	①5地区 ②210件

### 49 データの活用方法の確立



ICT技術の進展によるデータ活用が容易になったことから、過去のデータから個人の健康問題を予測した予防型のサービスを展開するなど、積極的なデータ活用とデータに基づく施策形成に取り組めます。

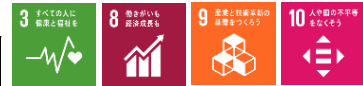
ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		オープンデータ化の拡大 利活用ルールの策定	オープンデータ化の拡大 利活用ルールの検討	①オープンデータ化の拡大 ②職員研修の実施 ③利活用ルールの検討	①オープンデータ化の拡大 ②職員研修の実施 ③利活用ルールの検討及び策定
到達目標	目標	①オープンデータの掲載ファイル数 ②職員研修の実施 ③データ利活用ルールの策定			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		①1件以上追加 ②実証実験実施	①1件以上追加 ②新規データ活用1件	①1件以上追加 ②研修回数2回 ③利活用ルールの検討	①1件以上追加 ②研修回数2回 ③利活用ルールの策定

### 50 行財政の改革と更なる財政健全化



人口減少・少子高齢化が進行する中、市民サービスの持続性を確保するとともに、更なる行政サービスの向上を図るため、選択と集中によるスクラップアンドビルドにより一層の行財政改革を進め、効率的で健全な自治体運営を確立します。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施
到達目標	目標	経常収支比率の対前年比減			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		対前年比減	対前年比減	対前年比減	対前年比減



市民サービスの在り方や行政業務について、デジタル技術を前提とした仕組みへとリデザインし、効率的な行政運営体制への転換と、Society5.0時代にふさわしい高度で迅速な市民サービスの展開に繋がります。

ロードマップ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		業務調査・設計	業務調査・設計・導入	①試行・問題点等の整理 ②設計・導入 ③推進	①試行・問題点の整理・本格実施準備 ②継続 ③継続
到達目標	目標	①テレワークの本格実施に向けた実証実験（試行）の完了②「行政手続きガイド」へのアクセス件数 ③遠隔手話サービス提供事業における利用登録者数			
	目標値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		—	デジタル化を行う対象業務等の選定時に目標値を設定します。	①試行人数30人 ②アクセス件数5,500 ③新規利用登録者数10人	①試行人数30人 ②アクセス件数12,000 ③新規利用登録者数3人